

**平成27年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 まちなかにぎわい 課

1. 基本情報

1102

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー		
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進		
指定管理者の名称	伊丹市観光物産協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間来客者数	
	今年度の目標値	31,000	通期の実績値 28,899

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H23	H24	H25	H26	H27(上期)	H27(通期)
	来館者数(人)		18,338	30,981	32,651	32,859	30,159	14,398

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成27年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	10,721	指定管理委託料	8,731
	事業収入（講座料収入等）	26,840	事業収入（講座料収入等）	25,124
	繰越金	1,053	繰越金	1,053
	その他	8,734	その他	8,079
	合計	47,348	合計	42,987
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	5,807	人件費	5,865
	維持管理経費	9,753	維持管理経費	7,664
	事業等経費	30,995	事業等経費	28,482
	その他	793	その他	976
	合計	47,348	合計	42,987
<収支差>		<収支差>		
収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	0	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	0	0	0	0	0	-
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	-
	市の支出	5,306	5,320	5,524	8,729	8,731	-
	（内、指定管理委託料）	5,306	5,320	5,524	8,729	8,731	-
実質経費（歳出－歳入）	5,306	5,320	5,524	8,729	8,731	-	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃は委託業者により日々丁寧に実施されているが、トイレについては配管が詰まり悪臭を放っている。不要となったちらしを印刷用 to 使用するなど紙を節約している。	A	清掃が行き届いており、ギャラリー内は清潔に保たれている。しかし老朽化からトイレにおいて修繕が増加している to 対応を実施していく。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切 to 実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切 to 管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切 to 実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取組 to んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこな to っているか。	B	適切なローテーションを組み対応している。職員研修では英会話等 to 取り組んだ。	B	限られた職員でローテーションを行われて to いるほか、昨今のインバウンド観光の対応策も進められている。
		職員研修は、計画どおり実施 to しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格 to を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っ to ているか。	A	緊急連絡網を設定し to 対応している。	A	適正に実施されて to いる。
		避難訓練を実施 to しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ取組 to みをを行っているか。	B	外国人客に対しては、全スタッフが「指さし to 会話集」を使って案内。EVを含めた施設に関する、あらゆる苦情・トラブルには適切 to に対応している。	B	受付での観光案内業務を適切 to 実施されているほか、イベント等の情報発信を行い、市内インフォメーションの周知に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映 to する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速 to に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用 to 制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画 to どおり実施しているか。	A	計画書等に基づき効果的な事業の実施に努め to ている。	A	適正に実施されて to いる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業 to 展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管 to しているか。	B	個人情報の取り扱いに厳重に to している。ホームページ、SNSを使った情報発信に取組んだ。	B	適正に実施されて to いる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切 to に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報 to 提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営 to しているか。	B	商工会議所内事務局と頻りに to 連絡を取りながら適切な経理を行っている。	B	予算の執行及び帳簿類の保管は適正に to なされている。
経理処理は、適切に行っ to ているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書・仕様書に基づき、適切な施設運営が行われている。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置